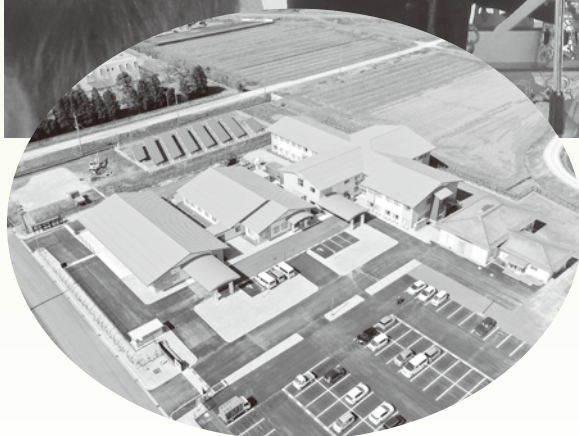




3月25日 竣工式



障害者支援施設「湖北まこも」改築工事竣工

- 2019年10月30日に着工し、2021年2月28日に完成
- 新しい施設は、鉄骨造2階建ての居住棟、平屋の作業棟、管理棟からなり、床面積延べ3347平方メートルと旧施設の1.7倍
- 総事業費は11億1513万円で、国、県、長浜、米原両市より計4億8173万円の補助を受ける
- 設計は湖北設計(米原市下多良)、施工は伊藤組(彦根市小泉町)

理事長あいさつ

社会福祉法人 湖北会 理事長 赤井耕太郎

「湖北まこも」は、去る3月25日にめでたく竣工式を執り行わせていただきました。

この人類初のコロナ禍での苦しい中、建設に着工し、完成できたことに万感の思いがこみ上げてきます。

「湖北まこも」につきましては、築37年目で老朽化が進み、平成30年の台風21号で屋根がめくれるなどの大きなダメージを受け、居住されている利用者の皆さんに大変ご迷惑とご不安をおかけし、心苦しく感じておりました。

そんな姿を見るにつけ、なんとかしなければと家族会と一致団結のもと関係機関様にご支援のご協力を呼びかけ、この度の建設に至りました。

新しい「湖北まこも」は2階建てで、利用者の皆さんが平日の夕から朝に、土日は終日過ごされる居住エリアと日中活動エリアがあり、居住エリアは全室個室、日中活動エリアには小部屋を用意し活動に集中できる環境になるよう配慮してあります。

利用者の皆さんが末永く明るい日々を送っていただけることを切に願います。

最後に、この建設に対しご尽力戴きました設計監理監督者様、工事施工者様他関係各位に、紙面をお借りして厚く御礼申し上げますとともに、ここに深く感謝申し上げます。

広報

こほくかい 春号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)

○発行者／赤井耕太郎

○住所／滋賀縣長浜市富田町431番地5

○発行日／令和3年4月20日

2021 (令和3) 年度社会福祉法人湖北会の事業展開

法人理念 **すべては、あなたの「笑顔」のために**

経営方針 **その人らしく、地域で働きたい、暮らしたい、楽しみたいを応援します。**

昨年から、新型コロナウイルス感染症の予防対策に追われる日々が続いております。新型コロナウイルス撲滅は、短期的に困難であると言われており、今後数年間は、感染予防を視野に入れ、日々の支援にあたっていく覚悟をいたしております。

利用者の方々は、コロナ禍による環境の大きな変化の中で、多くのストレスを抱えながら日々の生活を送ってられます。こんな時こそ、私たち支援者は、利用者が少しでも安心して日々の生活を送れるよう、利用者に寄り添い、個々の利用者に応じた支援の提供に一層努めてまいります。

次に、施設設備の整備については、長年の懸案であった「湖北まこも」の改築も無事終わりました。今年度「あそしあ」の大規模改修の目処がつき、今年度中の完成を目指しております。また、各事業所の改修・修繕も順次行っていかなければなりません。このためにも、いっそうの財政基盤の強化を図っていきたくと考えております。

職員確保については、福祉関係においては労働力不足の状態が続いており、職員の確保が困難な状況で、今後事業維持が困難になることも予測されます。これを避けるためにも、今後とも、法人として働き方の多様化を視野に入れ長時間労働の解消、高齢者の就労促進に向けた取り組みを強化し、職員確保と職員の育成に努めてまいります。

なお、2021年度の主な実施事業は、次のとおりです。

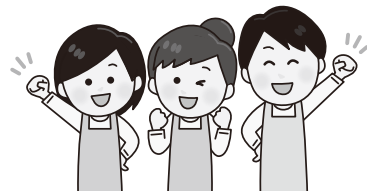
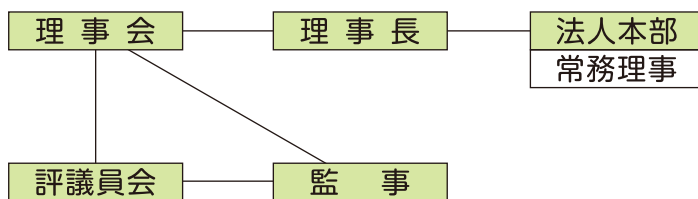
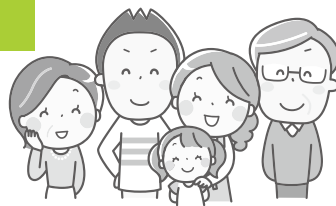
- 「あそしあ」改修整備
- グループホームの整備
- 湖北まこも従たる事業所「ほっふる」の在り方検討
- 福祉人材の確保ならびに長期的視野に立った人材育成
- 社会福祉法における法人改革の推進（会計監査人導入）
- 法人における持続可能な財政基盤の強化
- 多機能施設「いぶきやま」の在り方検討
- コロナ禍における支援の在り方検討
- 高齢しょうがい者に対する支援の在り方検討



本年度も、職員一丸となって、法人理念であります「すべてはあなたの笑顔のために」の実現に向けて、邁進してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

法人組織図

(事業所・施設長名)



湖北まこも(ほっふる)	嶋崎 雅之
あそしあ	山崎 悦司
ワークスさかた	大岩 憲市
いぶきやま	浅井 善勝
ライフまいばら	井下山 貴
ふくらの森	曾我 英男
ワークスさぼてん	神田 航平
ゆるり	大岡 賢至
やまぶき	服部 美穂
あ〜と	岸田 惣吾
はまべ	佐野 丈広
すだち	岸田 惣吾

新顔登場

新人
職員紹介

○氏名

- ①出身市 ②配属先
- ③趣味・特技
- ④入職にあたっての抱負

ほんだ りゅうせい
本田 龍星



- ①京都府福知山市
- ②湖北まこも
- ③YouTube等の視聴
- ④4月から湖北まこもでお世話になります。今だ分からないことも多く、ご迷惑をおかけしてしまうこともあるかもしれませんが、誠心誠意努めさせていただきます。今後ともご指導を賜りますようお願いいたします。

かじま
梶間あかり



- ①福井県鯖江市
- ②あそしあ
- ③音楽鑑賞
- ④1日でも早く利用者さん一人一人に寄り添った支援を行えるように、日々努めてまいります。

やまもと まき
山本 真希



- ①米原市
- ②あ〜と
- ③音楽鑑賞・映画鑑賞・写真撮影・漫画を読む
- ④わからない事ばかりで質問したり、迷惑をかけてしまうと思いますが、1日でも早く仕事内容などを覚えていきたいので、何卒よろしくお願いいたします。

くろだ れお
黒田 烈王



- ①長浜市
- ②ライフまいばら
- ③様々なスポーツをすること・観光
- ④利用者の方、一人一人の特性などを理解して、良い生活が送れるよう支援していきたいです。また、私自身もこの仕事に対してたくさんの事にチャレンジしていきたいです。

にしお みゆ
西尾 美結



- ①米原市
- ②あそしあ
- ③ダーツ
- ④福祉の仕事は初めてでわからないことが多いですが、精一杯がんばります。よろしくお祈りします。

辞令交付式

令和3年4月1日付け昇進及び新規採用職員の辞令交付式を法人本部にて行いました。人材不足の中、今年度は上記職員の採用ができましたが、今後の運営を考えるとまだまだ十分とは言えません。

入職した方には、これからの湖北会を担っていく大切な人材として若い力を発揮していただき、今後の活躍を期待します。



湖北まこも

長浜市長表敬訪問

竣工式への出席を見合わせていただくこととなった長浜市長が、去る2月22日に一足早く視察に訪問いただきました。

法人単位資金収支予算書

【令和3年度 当初予算】

(単位:円)

	予算額	前年度予算額(当初)	差引増減額
就労支援事業収入	42,065,000	56,770,000	△ 14,705,000
下請事業収入	21,744,000	27,971,000	△ 6,227,000
自主事業収入	9,007,000	14,555,000	△ 5,548,000
受託事業収入	11,314,000	14,244,000	△ 2,930,000
障害福祉サービス等事業収入	1,414,155,000	1,422,357,000	△ 8,202,000
自立支援給付費収入	1,196,780,000	1,199,750,000	△ 2,970,000
障害児施設給付費収入	24,650,000	24,350,000	300,000
利用者負担金収入	1,536,000	1,125,000	411,000
補給給付費収入	14,530,000	14,770,000	△ 240,000
特定費用収入	94,243,000	98,243,000	△ 4,000,000
その他の事業収入	82,416,000	84,119,000	△ 1,703,000
経常経費寄附金収入	0	0	0
受取利息配当金収入	312,000	52,000	260,000
その他の収入	9,091,000	10,804,000	△ 1,713,000
事業活動収入計 (1)	1,465,623,000	1,489,983,000	△ 24,360,000
人件費支出	1,038,926,000	1,020,662,000	18,264,000
事業費支出	153,147,000	161,574,000	△ 8,427,000
事務費支出	152,633,000	156,924,000	△ 4,291,000
就労支援事業支出	42,115,000	56,770,000	△ 14,655,000
就労支援事業販売原価支出	13,885,000	26,800,000	△ 12,915,000
就労支援事業販管費支出	28,230,000	29,970,000	△ 1,740,000
支払利息支出	2,019,000	1,436,000	583,000
その他の支出	7,402,000	8,660,000	△ 1,258,000
事業活動支出計 (2)	1,396,242,000	1,406,026,000	△ 9,784,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	69,381,000	83,957,000	△ 14,576,000
施設整備等補助金収入	4,615,000	482,415,000	△ 477,800,000
施設整備等寄附金収入	0	0	0
設備資金借入金収入	0	284,000,000	△ 284,000,000
固定資産売却収入	0	0	0
その他の施設整備等による収入	0	0	0
施設整備等収入計 (4)	4,615,000	766,415,000	△ 761,800,000
設備資金借入金元金償還支出	28,501,000	16,561,000	11,940,000
固定資産取得支出	13,053,000	1,093,674,000	△ 1,080,621,000
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,724,000	1,724,000	0
施設整備等支出計 (5)	43,278,000	1,111,959,000	△ 1,068,681,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 38,663,000	△ 345,544,000	306,881,000
積立資産取崩収入	8,420,000	320,000,000	△ 311,580,000
その他の活動による収入	795,000	795,000	0
その他の活動収入計 (7)	9,215,000	320,795,000	△ 311,580,000
積立資産支出	8,304,000	8,080,000	224,000
拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0
その他の活動支出計(8)	8,304,000	8,080,000	224,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	911,000	312,715,000	△ 311,804,000
予備費支出(10)	31,629,000	51,128,000	△ 19,499,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0
前期末支払資金残高(12)	565,080,000	565,080,000	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	565,080,000	565,080,000	0

編集後記

緊急事態宣言が解除されたのも束の間、近畿圏では発症者数が増加、さらには変異ウィルスが感染拡大している様相を呈してきました。この1年数カ月の間、利用者の皆さんはじめ、全職員に自粛をお願いしてきました。終わりの見えない自粛は精神的な負担は計り知れないものです。4月下旬から65歳以上の方のワクチン接種が始まる予定です。ワクチンの効果に期待するとともに、完全には無理でも早くコロナ禍前の生活に近い状態になればと思う今日この頃です。

編集委員 山崎